

1. 施設概要

施設名	高知市東部総合運動場	施設所管課	スポーツ振興課
指定管理者名	公益財団法人高知市スポーツ振興事業団		
指定期間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	公募・指名の別	指名
設置目的	高知市の体育施設の一元的な管理運営と生涯スポーツの普及・振興を図る。		
業務内容	1. スポーツ施設の管理運営全般（施設利用許可含む） 2. 施設使用料の徴収事務 3. スポーツ振興に関する自主事業実施		
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>多目的グラウンド</li> <li>体育センター</li> <li>野球場</li> <li>投球・打撃練習場</li> <li>テニスコート（16 面）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>くろしおアリーナ （25m 温水プール、幼児プール、ジャグジー、50m プール、トレーニング室、ランニング走路、会議室）</li> <li>駐車場、緑地公園</li> </ul>	
職員体制	常勤： 13 人	非常勤： 人	その他： 人 合計： 13 人

2. 利用状況

	H27 年度（1 年目）		H28 年度（2 年目）		H29 年度（3 年目）	
利用者数	280,147 人		人		人	
開館日数	360 日		日		日	
利用率	野球場	38.71%	野球場	%	野球場	%
	多目的グラウンド	29.48%	多目的グラウンド	%	多目的グラウンド	%
	打撃練習場	28.99%	打撃練習場	%	打撃練習場	%
	投球練習場	22.83%	投球練習場	%	投球練習場	%
	テニスコート	35.04%	テニスコート	%	テニスコート	%
	体育センター	83.70%	体育センター	%	体育センター	%
	アリーナ体育館	51.58%	アリーナ体育館	%	アリーナ体育館	%
	会議室	11.22%	会議室	%	会議室	%
事業開催数	29					

※ [利用率算出方法の説明] 利用率＝使用数÷使用可能数  
仮にテニスコートの場合、実際の使用数（各コートごとの使用時間）を使用可能数（コート面数×1日の使用可能時間×日数）で除した数が利用率となる。

3. 収支状況

単位：千円

	H27 年度（1 年目）	H28 年度（2 年目）	H29 年度（3 年目）
収入	指定管理料	208,795	
	利用料金収入	—	—
	事業収入	0	0
	その他	276	
	収入計	209,071	
支出	管理運営費	162,513	
	人件費	46,558	
	その他	0	
	支出計	209,071	

※ 施設使用料等収入については、高知市の収入とし、利用料金制度は導入していない。  
※ その他収入のうち 101 千円は、城ノ平運動公園（58 千円）と土佐山運動広場（43 千円）のその他収入から充当。

4. 運営状況指標

	H27 年度（1 年目）	H28 年度（2 年目）	H29 年度（3 年目）
①事業収支（収入－支出）	0 千円	千円	千円
②利用料金比率	—	—	—
③人件費比率	22.3%	%	%
④外部委託費比率	42.0%	%	%
⑤利用者 1 人あたり管理費	746 円	円	円

5. その他特記事項

--

6. 評価結果

(1) 総合評価（審査委員会評価）

年度	総合評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
27	S	自主事業の充実が図られ、利用者も増加するなど、適正な管理運営がなされていると考えますが、職員研修については、計画的な実施に努めてください。今後も利用者ニーズの把握を行い、市民サービスの更なる向上に努めていただくようお願いします。
28		
29		

(2) 1次評価（施設所管課評価）

年度	1次評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
27	S	施設利用者や自主事業開催数は増加傾向にある。市民ニーズや高知市スポーツ推進計画を反映した新たに高知市スポーツ推進指導員指導者育成事業（水泳部）などの教室を開催し高い評価を得ている。施設の維持管理については、プロ野球キャンプをはじめ各種大会受入れを適切に行ったほか、プールを中心に機器の入替修繕を行い、営業に支障がないよう努めた。また、脱水機・更衣室のこの入替、歩行器具の追加設置等を行うなど、サービス向上を図った。「履行の確認」の「職員の研修」では、実施できなかった研修もあるが、「プール管理責任者講習会」等の外部研修を受講した。地域住民との良好な関係を継続するとともに、地元中学の体育館耐震工事による部活動の受入れを通常の利用状況と調整し受入れを実施できた。
28		
29		

(3) 自己評価（指定管理者自己評価）

年度	自己評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
27	S	協定書・事業計画書等に定める管理運営は概ね実施できている。各種事業については、昨年度水準の開催数や参加者満足度を提供している。施設管理については、プロ野球秋季キャンプにおける警備や清掃・整備体制を確保し、継続的に安全面や衛生面等の充実を図る事ができた。また、指定管理料を有効活用し、くろしおアリーナ中央管制装置プール付帯機器の修繕や、プール可動床等設備機器の保全計画を実施し、営業への支障を回避する事ができた。さらに、体育館耐震工事が実施される地元中学校の部活動の受入調整を実施し、連携強化を図るとともに、アリーナの利用者数や施設稼働率の向上に努めた。
28		
29		

7. 評価シート（自己評価・1次評価）

(1) 履行の確認

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
小項目			
①事業、業務の履行状況			
使用許可等	使用許可等申請、受付は利用統計等が作成され、適正に行われているか。	3	3
利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行われているか。	3	3
苦情・要望への対応	苦情・要望処理の処理は適切か。	3	3
職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか。	3	3
職員研修	従業員に対し、施設の管理運営に必要な研修は実施されたか。	2	2
事業計画書	指定管理業務が事業計画書に沿っているか。	3	3
事業実施状況	事業の実施は仕様書等に適合しているか。	3	3
法令の遵守	法令に基づく検査、届出等はなされているか。	3	3
緊急時の対応	緊急時のマニュアルが整備され、従業員訓練の実施や事故発生時・緊急時の対応は適切か。	3	3
保険加入	仕様書等に定める保険に加入しているか。	3	3
個人情報	個人情報の取扱い、従事者への研修、漏洩した場合の対策がとられているか。	3	3
情報公開	保有する文書が分類・整理され、閲覧等の請求があった場合にに応じているか。	3	3
②自主事業の実施状況			
事業の実施状況	自主事業は事業計画に基づき、公平に実施されているか。	3	3
事業実施体制	自主事業の実施体制・職員配置は適切か。	3	3
③施設の維持管理			
施設・設備の維持管理	施設・設備の維持管理基準が守られ、不具合が生じた場合は速やかに報告・対応しているか。	3	3
清掃業務の実施状況	清掃は確実に行われているか。	3	3
警備業務の実施状況	マスターキー等の管理、警備業務は適切に行われているか。	3	3
廃棄物処理業務の実施状況	廃棄物処理は適切に行われ、運搬・処理を委託する場合は許可業者と契約しているか。	3	3
外部委託の実施状況	過度な外部委託は行われていないか。	3	3
備品管理等の実施状況	備品の管理・点検・保守は適切に行われているか。	3	3
20項目×3点=60点		59	59
		60	60

評価基準（再掲）

点数	小項目の配点基準
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要である。

(2) サービスの品質

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
小項目			
①維持管理業務			
経費節減の取組	設備管理・修繕等が計画的に実施されているか。	3	3
備品等の管理	備品等の保守点検・補充は計画的に実施されているか。	3	3
施設維持管理の内容	施設の保守・管理やプール等の水質管理の対応は適切であるか。	3	3
②運営業務			
利用案内	パンフレット・施設内利用案内・行事開催案内等は判り易く、使い易いものになっているか。	3	3
職員の接客態度	各担当者の接客態度は良好か。	3	3

利用者満足度の把握	利用者アンケートが実施され、運営に反映されているか。	3	3
利用促進に向けた取組	利用者の増加や利便性を高めるための取組が行われているか。	3	3
各種事業の内容	各種事業（講座・イベント等）は施設の設置目的に合致した事業であり、利用者が満足できる内容であったか。	4	4
市民サービスの向上	各種事業（講座・イベント等）は市民サービスの向上につながったか。	4	4
スポーツ行政への貢献	高知市のスポーツ振興に寄与する取組が可能か（スポーツ団体との連携・周辺住民との連携は問題ないか）	4	4
10項目×4点=40点		33	33
		40	40

評価基準（再掲）

点数	小項目の配点基準
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められている。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、目標の全面的な見直しが必要である。

(3) サービスの安定性

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
小項目			
①事業収支の状況			
事業収支	事業収支が赤字の場合、黒字化のための改善策が実施されているか。	3	3
人件費比率	支出に占める人件費の割合が減らされすぎていないか。	3	3
外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合が過度に偏っていないか。	3	3
3項目×3点=9点		9	9
		9	9

評価基準（再掲）

点数	小項目の配点基準
3	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされている。
2	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく、経営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。

(4) 評価

評価分類	配点	換算率	総評点	ウェイト	1次評価 評点	1次評価 換算後 総評点数	評価
(1) 履行の確認	60	×0.500	30	60%	59	29	S
(2) サービスの品質	40	×0.375	15	30%	33	12	
(3) サービスの安定性	9	×0.600	5	10%	9	5	
合計	109	—	50	100%	101	46	

(評価基準再掲)

総評点数	46点以上	41点以上	36点以上	35点以下
評価	S	A	B	C
評価基準	適正に管理運営が行われており、優れた実績をあげている。	適正に管理運営が行われている。	概ね適正であるが、一部改善を期待する。	改善が必要である。